

9月5日提供の学校給食について

1 経過概要

帯広市と音更町の小中学校で提供された給食の麺に変色や異臭が確認され、同じ製造業者が同日に製造されたうどん麺を9月5日に芽室町内7小中学校に提供したものの。

なお、納入後の検品及び検食時に異常はなく、これに起因する健康被害の報告は9月10日現在ありません。

2 事態発覚以降の経過

9月7日の十勝毎日新聞掲載記事で事態を把握し、9月9日に製造業者へ確認した。

原因究明については調査中とのことであるため、9月19日に予定していた同製造業者の袋麺使用は取りやめ、献立を変更とした。

3 通常の給食提供の流れ

袋麺は前日の午後1時前後に給食センター及び市街地小中学校に配送され冷蔵庫で保管し、翌日、配食員が一つ一つ目視で確認しコンテナとともに各クラスへ運搬する。

確認の内容は、袋の破損や汚れ、異物混入、麺の色、つぶれなどであり、該当する場合は予備と交換し、配食員からセンターへ報告を義務づけている。

4 非常時の対応

問題が生じた場合は、製造業者へ連絡し原因と対応策を報告してもらう。

9月9日朝に、製造業者へ確認したが調査中のため明確な回答はない。

5 今後の対応

製品の安全性が確認できるまでは同製造業者からの購入を控えることとし、提供を再開する場合は保護者への通知を行います。

また、製麺業者の再検討も視野に入れ、より一層、安全・安心な給食の提供に努めます。

6 その他

9月10日に臨時校長会議を招集し、本件について説明及び保護者宛て文書を配布した。